

8年生（中学2年）が志タイムで2日間の「職場体験」

10月7日(木)、8日(金)、総合的な学習「志タイム」で、中学2年生（一体校になり8年生と呼びます）が、様々な事業者様に御協力いただき、「職場体験」を行いました。



昨年度は、コロナ禍で中止しましたが、今年度は、市内 47 か所で、感染予防のため食事を挟まないよう、半日での体験に切り替えて行いました。今は受け入れできないという事業者さんもあり、開拓は困難！

そこで、保護者の皆様にお勤めの会社へお声掛けをお願いしたところ、3社のご協力を頂くことができました。生徒のリクエストからお声掛けした「コンビニエンスストア」や「レンタルビデオ店」、先生の知り合いなど、多くの方々の御協力のお陰で、全員が現場での学びを得ました。ありがとうございました。



（生徒感想）・先生の立場になって改めて大変さを理解できた。今までは自分たちは当たり前のように受けていたけれど、その裏では、トイレに行く時間すらないほど忙しく、朝から草取りしたり、ボール投げの白線を引いたり、その御蔭で私達は、苦労せず生活しやすくなっていくと気づいた。・裏の美容室の仕事が分かった。「表に出ている事以外にも沢山大変な仕事がある」と改めて感じた。・大きな機械もあるが、ずっと手作業で繊細なものもあるのだなと思った。工場には男性がたくさんいるイメージだったけれど外国の方や女性もいたのでそこもびっくりした。・開館する前にすることがいっぱいあってびっくりした。

（受入先より）話も真剣に聞き、分からない事や関心がある事を積極的に質問し、率先して片付けようとしてくれた。・園児が安心する言葉かけをめぐずに行ってくれたことで人見知りをしてた子がすっかり心を許し、本人の努力と優しさを感じた。・三人三様個性があり、得意分野、苦手な作業があり、補い合いながら作業していたことが印象的だった。・工程が終わり、自らの判断で掃除してくれたこと、頼もしかった。黙々と作業に向かう姿勢には感心した。与えた作業においてもミスなくつくってくれた。・共に働く職員だけでなく、館内ですれ違う職員にもきちんと挨拶ができておりとても好感を持った。